

第70回 塩竈みなと祭

厳島神社の管弦祭(広島県廿日市市宮島町)、貴船神社の貴船まつり(神奈川県真鶴町)とともに「日本三大船祭」に数えられ、海の祭典としては全国有数の規模を誇る塩竈みなと祭。戦後間もない昭和23年、港町塩竈の産業復興と疲れきった市民の元気回復を願って始められ、今年で七十回の節目の年を迎えます。

震災など数々の苦難を乗り越え、さらに力強く感じられる塩竈みなと祭を体感してみてください。

問 塩竈みなと祭協賛会 ☎361-3240

震災を乗り越え

勇気を与える

東日本大震災が起きた平成23年は前夜祭が中止になったものの、御座船の損傷がそれほど大きくなかったことから、鎮魂の思いと復興の願いを込めて規模を縮小しながらも海上渡御を開催しました。

また、昭和35年に起きたチリ地震による津波被害時や昭和53年に宮城県沖地震が起きた年でも、縮小や一部行事の中止はあったものの、みなと祭自体は中止にならず、現在まで続いてい



▲東日本大震災の津波により龍鳳丸が岸壁に乗り上げたが、大きな損傷はなかった

ます。市民に勇気と元気を与える祭りとして、今年も東北の夏祭りの先陣を切って開催します。

活力を生み出す祭り

塩竈みなと祭は、平成18年度に水産庁から「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」に認定されました。また、平成26年度には「ふるさとイベント大賞」において「内閣総理大臣賞(大賞)」を受賞しました。

豪華けんらん海上渡御のほか、陸上パレードに三千人以上が参加するなど、市民総参加で地域の活力を生み出す祭りとして評価されました。

また、復興支援をいただいている多くの自治体が祭



▲内閣総理大臣官邸にて、よしこの塩竈を披露しました

りに参加するなど、交流が生まれ将来への発展性が期待されています。

【主な年表】みなと祭の歴史

期日	内容
昭和23年7月10日 (第1回)	鹽竈神社例祭と海の記念日にちなんでみなと祭を開催。神輿海上渡御が初めて行われる。
昭和24年7月10日 (第2回)	神輿海上渡御で松島にも寄港。
昭和27年7月9～10日 (第5回)	花火大会が始まり、2日間開催になる。
昭和28年7月9～10日 (第6回)	地元の要望で代ヶ崎石浜に寄港。
昭和33年7月10日 (第11回)	ハットセ踊りが初登場。
昭和34年7月10日 (第12回)	御座船を専用船として改装する。
昭和39年8月4～5日 (第17回)	御座船に龍鳳丸が加わる。
昭和40年8月4～5日 (第18回)	新魚市場落成記念みなと祭。
昭和50年8月5日 (第28回)	ハットセ踊りパレードを初開催。
平成1年8月4～5日 (第42回)	「よしこの塩竈」初披露。
平成2年8月4～5日 (第43回)	よしこの塩竈コンテスト初開催。
平成3年8月4～5日 (第44回)	市制五十周年前夜祭第一回ひかりピア塩竈。
平成12年8月4～5日 (第53回)	初の打ち上げ花火1万発。
平成26年7月20～21日 (第67回)	「ふるさとイベント大賞」において「内閣総理大臣賞」受賞

16日 日曜日 前夜祭



緑日広場実行委員長
塩釜商工会議所青年部
鈴木健一さん

前夜祭の
ココを見てください!

第70回みなと祭を記念して、ステージでは「しおがま・海と笑顔の親善大使コンテスト」を開催します。また、多くの出店ブースもありますので笑顔いっぱい楽しんでください。

縁日広場 15:00~20:45

たくさんの屋台のほか、2会場で歌や踊りを中心としたステージイベントを行います。



巡視船「くりこま」一般公開

巡視船に乗船し、船内をご覧ください。

とき 7月16日(日) 11:00~12:30
13:30~15:00
※最終乗船時刻は14:45です

ところ 塩釜港西ふ頭

申込 当日直接お越しください

問 第二管区海上保安本部総務課 ☎363-0111

花火大会 20:00~20:50

昨年よりも1,000発増やした約8,000発の花火が塩釜港に浮かび上がります。

海沿いの一帯は立ち入り禁止の箇所が多く、魚市場周辺や旧観光棧橋、避難デッキは観覧場所ではありませんので、ご注意ください。

かなりの混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。



陸上イベント統括実行委員長
(公社)塩釜青年会議所
星直人さん

花火大会と縁日広場を連携させて盛り上げます。伝統あるみなと祭を通して、塩釜の元気を発信します。



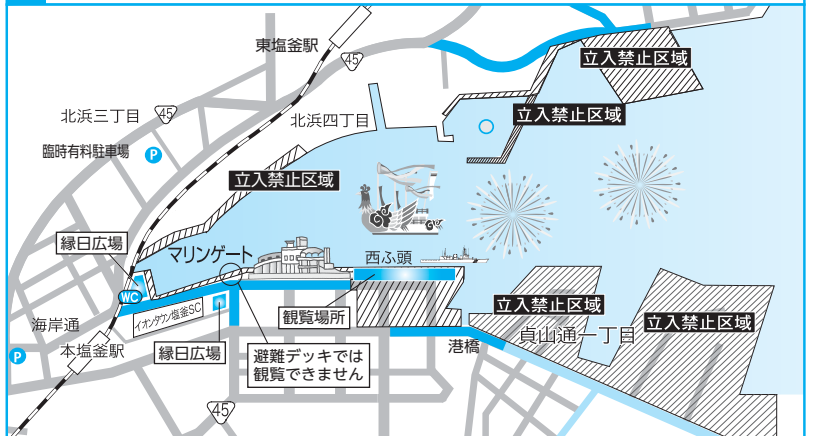
塩釜市水産青年連合会
会長 針生清悦さん

水中花火から迫力満点の打ち上げ花火まで、多くの方に楽しんでいただける内容になっています。

交通規制箇所

- 車両通行止め — えびす屋~大国屋 (18:30~21:30)
いな長~パチンコタイガー付近 (18:30~21:30)
港橋エリア (18:30~21:30)
魚市場付近~マルセン自動車整備工場 (17:00~21:30)
- ▨ 立入禁止区域 — 魚市場~北浜地区・千賀の浦緑地の海沿い一帯、
(17:00~21:30) 観光棧橋、中ふ頭、貞山ふ頭、
避難デッキ (イオン~マリゲート) では観覧できません
- 駐車禁止解除区域 — 貞山通一帯 (18:30~22:00)

※交通規制は、現在協議中です。7月中旬に発行する「かわら版」(新聞折り込み)をご覧ください



前夜祭花火大会市営汽船臨時便 「花火クルーズ」を運航します

とき 7月16日(日) 18:30出港 21:30帰港予定
ところ マリゲート塩釜 1番乗り場
料金 中学生以上 1,200円
小学生以下は「こどもパスポート」により無料
対象 小学生以下の子どもとその家族
(大人のみ、小学生以下のみでの乗船は不可)

応募方法 往復はがきに、住所、氏名、電話番号、大人・小学生・未就学児の区分ごとの希望人数を記入し、7月7日(金)までに応募してください。(消印有効) 返信用はがきには宛名のみ記入してください。
※定員150人。応募多数の場合は抽選を行います。抽選結果は返信用はがきでお知らせします。

問・申込 〒985-0016 塩釜市港町一丁目4-1

浦戸振興課市営汽船係 ☎361-7710

